

VMware Horizon 6 for Linux： 一般公開に関する FAQ

Q： Horizon 6 for Linux について教えてください

A： VMware Horizon® 6 for Linux は、Linux オペレーティングシステムをベースとした仮想デスクトップの提供や管理、および仮想デスクトップへのアクセスを実現するソリューションです。VMware Horizon 6 の優れた管理機能によるメリットを Linux のデスクトップにも展開することで、安価なシンクライアントを活用して Linux アプリケーションを利用でき、Windows のライセンスコストが不要になるため、コストをさらに削減することが可能です。また、デバイス、場所、メディア、接続の種類を問わず、エンドユーザーはオフィスアプリケーションや高画質の 3D グラフィックにシームレスにアクセスできます。

Q： Horizon 6 for Linux の主なユースケースを教えてください

A： Horizon 6 for Linux の初期リリースでは、次のユースケースをサポートしています。

- ソフトウェア開発企業
- 3D アプリケーションへの対応強化を必要とする CAD / CAM の開発企業
- Linux のセキュリティとカスタマイズ機能を必要とする行政機関
- Windows のリプレースを検討しているお客様（教育機関、行政機関など）

Q： Horizon 6 for Linux はいつから利用できますか

A： 2015 年第 2 四半期に一般公開予定です。

Q： 価格およびパッケージについて教えてください

A： Horizon 6 for Linux は Horizon 6 Enterprise Edition に含まれています。Windows デスクトップと Linux デスクトップの両方でエンドユーザーのサポートをご検討中のお客様に最適です。Horizon 6 for Linux を単体製品としてご購入いただくことも可能です。価格についてはVMwareの認定リセラーまでお問い合わせください。

Q： Horizon 6 for Linux を VMware Horizon Air™ と組み合わせて使用することはできますか

A： いいえ。Horizon 6 for Linux は、Horizon 6 Enterprise Edition の他のコンポーネントと組み合わせて使用するか、単体製品としてのみ使用いただけます。

Q： Horizon 6 for Linux は Horizon 6 Enterprise Edition に含まれるということですが、VMware Workspace Suite にも含まれますか

A： はい。Horizon 6 for Linux の一般公開後は、Workspace Suite を通じて利用いただくことも可能です。

Q： Horizon 6 for Linux の初回リリースでサポートされる Linux の種類について教えてください

A： Horizon 6 for Linux では、Ubuntu 12.04 および 14.04、Red Hat Enterprise Linux (RHEL) 6.6、CentOS 6.6、および NeoKylin (中国語) がサポートされます。

Q： 詳細情報はどこに記載されていますか

A： 詳細については、VMware の担当者、または VMware 認定パートナーにお問い合わせください。

